

質問書に対する回答1

件名) 東京外環自動車道 三郷地区耐震補強設計

番号	質問箇所	質問事項	回答
1	金抜設計書 現地踏査	本業務の対象橋梁は7橋ありますが、現地踏査については、1式当り 主任技師1.5人 技師A 1.5人 技師B 1.5人と考えて良いでしょうか。	調査等積算基準8-8-13 2-6現地踏査の歩掛の適用を想定していません。
2	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 外環三郷西 I C・Dランプ	外環三郷西 I C・Dランプについては、2径間・支承橋・単柱式歩掛を計上すると考えて良いでしょうか。	そのとおり想定しております。
3	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 外環三郷西 I C・Jランプ	外環三郷西 I C・Jランプについては、3径間・支承橋・単柱式歩掛を計上すると考えて良いでしょうか。	そのとおり想定しております。
4	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 八潮橋	ラーメン式橋脚については支承橋・二柱式の歩掛を適用すると考えて良いでしょうか 八潮橋については、3径間連続鋼床版箱桁橋が2連ありますが、3径間・支承橋・単柱式歩掛+3径間・支承橋・単柱式と二柱式加重平均歩掛を計上するという考えて良いでしょうか。 その際、2連目以降は標準歩掛×70%としていますでしょうか。 または、まとめて6径間・支承橋・単柱式と二柱式加重平均歩掛で計上しておりますでしょうか。	ラーメン式橋脚については支承橋・二柱式を想定しております。 まとめて6径間・支承橋・単柱式と二柱式加重平均歩掛で想定しています。
5	金抜設計書 橋梁耐震補強設計 既設橋梁動的解析 中川橋	中川橋については、4径間・支承橋・単柱式歩掛を計上すると考えて良いでしょうか。	そのとおり想定しております。

6	金抜設計書 設計打合せ	<p>技術者編成と回数については下記の通りと考えて良いでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合同現地踏査：（主任技師 1人、技師A 1人）× 1回 ・中間打合せ：（技師A 1人、技師B 1人）×6回 ・業務内容確認検査：（技師A 1人、技師B 1人）×1回 ・最終：（主任技師 1人、技師B 1人）×1回 	<p>以下の技術者編成及び回数を想定しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発注者、受注者合同の現地踏査：（主任技師1.0人 技師A1.0人）×1回 ・中間打合せ：（技師A1.0人+技師B1.0人）×4回 ・工事発注前打合せ：（技師A1.0人 技師B1.0人）×2回 ・業務内容確認検査：（主任技師1.0人 技師A1.0人）×1回 ・完了検査：（主任技師1.0人 技師B1.0人）×1回 <p>合計：9回</p>
7	金抜設計書 電算機使用料（既設橋梁動的解析） 外環三郷西 I C・D ランプ	<p>電子計算機使用料は直接人件費の45%を計上すると考えて良いでしょうか。 その他の率の場合はご教示下さい。</p>	<p>弊社の土木工事等単価ファイルに記載のものを想定しております。</p>